

一日一笑

第1学年 学年だより No.2
令和2年5月7日（月）

変わらない日常の中にも変化を見付けられたら良いですね

自宅学習期間に入り、1か月が過ぎました。第2回目の課題への取り組みはいかがでしょうか。次の課題が出ますが、4月30日までの課題と合わせて取り組んでください。

毎日、出かけることもなく変化の少ない日々かもしれませんが、それでも子どもは日々成長を遂げています。学校でも、一緒に過ごしていると、昨日できなかったことができるようになったり、上手になっていたり日々の変化が大きいものです。1年生の期待と希望を持続できますようにこちらも課題を提示していきます。この時期の子どもの一日一日はとても貴重な時間になります。楽しんで取り組んでいただけますこと願っています。子どもの素敵なところを発見して「一日一笑」できますように、どうぞご協力よろしくお願いたします。

【学習計画表例】

	11日（月）	12日（火）	13日（水）	14日（木）	15日（金）
	朝食をしっかりと食べて、ねこちゃん体操などの運動を習慣にしましょう。				
1 9:00 ～10:00	国語（音読） 「うたにあわせて あいうえお」	国語（音読） 「うたにあわせて あいうえお」	国語（音読） 「うたにあわせて あいうえお」	国語（音読） 「うたにあわせて あいうえお」	国語（音読） 「うたにあわせて あいうえお」
2 10:00 ～11:00	国語 なぞりかき プリント	国語 ひらがな プリント「い」	国語 ひらがな プリント「ち」	国語 ひらがな プリント「ね」	国語 ひらがな プリント「ん」
3 11:00 ～12:00	算数 「なかまづくり とかず」	算数 「おなじかずの なかまをさが そう」	算数 「かずをかこう」	算数 「かぞえよう」 「ならべよう」	算数 「5はいくつと いくつ」
	昼 食				
4 13:00 ～14:00	GO!! 体づくりカード	GO!! 体づくりカード	GO!! 体づくりカード	GO!! 体づくりカード	GO!! 体づくりカード
5 14:00 ～15:00	音楽	図工	図工	図工	音楽

※午後は運動を中心にご家庭でお決めください。終わらなかった課題に取り組んでもよいです。

自宅学習に取り組むための手順を下に示してあります。先に読んでから進めてください。

【音読の取り組み方】

○朝の体作りでしっかり体を目覚めさせましょう。

○姿勢と呼吸を意識して「あ」「い」「う」「え」「お」の口の形をゆっくりと5回練習しましょう。

○本文の音読を行う。※姿勢・呼吸

【音読のチェック項目】

①姿勢と呼吸を保って口の形をはっきりと作って音読できる。（第1段階）



②正しい発音と聞こえる声で音読ができる。（第2段階）



③ちょうどよい速さで引っかけからずになめらかに音読できる。（第3段階）



④暗記で完璧な発音でリズムカルに音読できる。（第4段階）



⑤「あいうえお」の言葉の文を自分で作ることができる。（第5段階）

○時間が余ったら、教科書の表を見て「か行」以降の練習に取り組みましょう。

または、「あさのおひさま」や「はなのみち」の音読に取り組んでください。

【なぞりかきプリントの練習】

①鉛筆に鉛筆ホルダーをセットしましょう。

②良い姿勢になって、頭が下がらないように、線のなぞりかきに取り組みましょう。

※せんをなぞるまえにこきゅうをととのえてえんぴつのただしもちかたをおもいだしましょう。

※せんをなぞるときはゆっくりとえんぴつをうごかしてはみださないようになぞりましょう。

※とめるところやはらうところなどきをつけてなぞりましょう。

③表面をなぞり終わったら、色鉛筆で色をぬりましょう。

④色をぬり終わったら、自分の名前をひらがな表で探して、指でなぞりましょう。

⑤指でなぞったら、鉛筆を持って、自分の名前を書いてみましょう。

⑥名前を書いたら、姿勢と呼吸、鉛筆の持ち方に気を付けて裏面の線の練習に取り組みましょう。

⑦線をなぞったら色鉛筆で色をなぞりましょう。

※もし、午前中に終わらなかったら、お昼ご飯を食べて午後に残りの課題に取り組んで仕上げましょう。

【ひらがなの練習】

①ゆびで数えながら10回なぞる。「い」→いち・にい

②言葉を読む。例「いいこといっぱいいいちねんせい」

③鉛筆の持ち方を確認してなぞりかきをしましょう。

④お部屋の位置に注意して始筆と終わりを確認しながら形に注意してマスに書きましょう。

⑤文字を書き終わったら、色鉛筆で色をぬりましょう。

※色ははみださないように、白いところを残さないように丁寧にぬりましょう。

⑥裏のマスに文字をもう一度書きましょう。

【なかまづくりとかず】

- ①教科書p2の「おおいのはどちらかな」の絵を見て声を出して数え、多い方に指をさしましょう。
- ②教科書のp3の絵を見てコアラがみんな傘を使えるか調べるにはどうしたらよいのか考えましょう。

※どちらが多いのか比べる学習であることを捉えましょう。

※方法を聞き取って話しながら考えましょう。

子どもの発想例：コアラ全員に配る。コアラに傘を持たせる。

「そうだね」と言って、「じゃあ持たせてみようか。」と促してください。



「絵の中では動かせないということに自然に気付けるように」

動かせないとき、何か他のものに置き換えて考えることの良さに気付けるようにしてください。

- ③線で結んで考えればよいという発想がなければ、提案して線で結ぶ活動に取り組んでください。

- ④いくつ足りないか考えたり、いくつ多いか考えたりして声を出して確かめましょう。

- ⑤p4のたぬきといすの数を数えて、数が合うかどうかを確かめる方法を考えましょう。


※ここで大切なことは数を何か別のものに置き換えて数えることができるということを知ることです。

くまにはおはじき(例)、椅子にはビー玉(例)など何か代用できるものを置いてみましょう。

そしてそれをきれいに整理することで数の差が読み取りやすくなるということを体験させ、整理することの良さも感じさせましょう。上学年に進んだ時の算数の学習の大事な資質になります。

- ⑥p5のちょうとチューリップも同様に行ってください。

- ⑦線で結んだり他のものに置き換えたりして数えることができるねと確認してなかまづくりとかずのプリントに取り組みましょう。

- ⑧  は子どもに〇を書かせてください。プリントの空いているところに子どもが伝えたい学習の感想がありましたら、おうちの方が聞き取って書いてください。分かったことや分かってどんなことを考えたかを書いてください。

【おなじかずのなかまをさがそう】

- ①p6～p7の絵を見て何をしている絵か話しを聞いてください。

子どもの発想例：朝の教室だね カバが先生に挨拶をしているね たぬきがたくさんいるね

うさぎもばらばらのところにたくさんいるね

かばとばんだはぼうしをかぶっているね くまは一人かな

きつねは机の上にふでばこ出してるね たぬきはつくえにえんぴつ出しているね

きつねとたぬきはどちらが多いかな

- ②「おなじかずのなかまはいるかな？」と促し数える活動に入りましょう。

※まずはたぬきから数えましょう。

- ③どのようにして数えたらよいのか前日の学習をもとに考えましょう。→何かに置き換える。

- ④たぬきの数がどの数と同じになるか置き換えた物を他の絵に移して、同じ数の集合を見付けましょう。

- ⑤たぬき・花飾り・帽子・ランドセルの数はどれも同じ「5(ご)」で表されることを確認しましょう。

※たぬき→置き換えた物→数の図(〇の数)→p8の「ご」→「5」の順で示して数を数えましょう。

- ⑥その他の「1」～「5」までの数を同様に絵の中から確かめましょう。

例) じゃあ、くまは？ タヌキと同様に②、④、⑤の活動に取り組みましょう。

- ⑦次の日の水曜日に「かずをかこう」の7プリントに取り組みましょう。

【かずをかこう】

- ①声に出して数字を読みます。「いち」
- ②読んだらその数字の○をぬります。
- ③指で書き順を3回なぞりましょう。
- ④鉛筆ホルダー「はなまるくん」を付けて、姿勢と呼吸に気を付けて鉛筆でなぞりから書き始めます。
- ⑤同様に5までの数字に取り組みましょう。ゆっくり丁寧に取り組みましょう。
疲れたら、一度体の力を抜いて大きく深呼吸しながらやりましょう。

【かぞえよう】

- ①指で絵を押さえて声に出して数える。
- ②数えたら口（しかく）に数字を書きこむ。

【ならべよう】

- ①1～5の数を具体物（何か置き換えられるもの）を使っていろいろな形に置き換える。
- ②身の回りの物で1～5の物を探す。

【5はいくつといくつ】

- ①何か2種類の物を用意して袋に入れましょう。
※赤いおはじきと青いおはじきのように色違いの同じものが良いですが、なければ、違う二つの物でも良いです。
(同じ大きさのあめ玉とチョコでも良いですが、子どもの気が逸れやすいことが想定されます。)
- ②袋に入れた2つの物を5個だけ手に取って机に並べましょう。
- ③取り出した2つの物を整理して並べましょう。(教科書p12参照)
- ④数えましょう。○○が2個△△が3個だったね。
- ⑤再度、取り出してみても同じように机に並べましょう。
- ⑥数えましょう。○○が4個△△が1個だったね。
- ⑦同様に何回か繰り返してみましょう。
- ⑧整理しましょう。

○が2個と△が3個で5個→5は2と3

○が4個と△が1個で5個→5は4と1

○が1個と△が4個で5個→5は1と4

○が3個と△が2個で5個→5は3と2

たし算ひき算などをはじめとする
計算や数の仕組みをとらえるため
の大事な要素になります。

「5はいくつといくつ」と5を分解的にとらえる見方をすることを促してください。

- ⑨「5はいくつといくつ」のプリントに取り組みましょう。

【体操カードの取り組み】

ご家庭でできる運動のためのカードを用意しました。カードを見ながら、ご家庭で一緒に取り組んでください。ねこちゃん体操では学校でも体育の時間や休み時間に取り組みます。動きをしっかりと覚えておくと、みんなでやるときに楽しくできます。

(第3回目課題) ※11日～15日に学習して21日または22日に提出するもの

教科	内容
国語	①音読の記録(第2回目に提示済のもの)※音読カードに記入する ②なぞりかき形うつしプリント6まい ③なぞりかきプリント(せんのれんしゅう) ④ひらがなプリント(い・ち・ね・ん)4枚
算数	①なまづくりとかず(たりるかな)プリント ②教科書p8p9のプリント(かずをかこう)1～5 ③教科書p10p11のプリント(かぞえよう) ④教科書p12p13のプリント
その他	せいかつのきろくひょう